

日本初の「学校スポーツ」に特化したフリーマガジン

学校スポーツジャーナル

イマ.チャレ

2021年
7月
創刊!

学校様限定で無料配布中です! 限定3,000校

スポーツを通じて、これからの学校教育を考える。

イマ.チャレ

学校
スポーツ
ジャーナル
創刊号
2021年

特集
これからの時代、
学校に「スポーツ」は
必要なのか?

筑波大学・永田学長インタビュー
学校スポーツこそ、オープンイノベーション。
これからの「部活動」の在り方
部活動は「目的の明確化」が全ての出発点になる。
筑波大学アスレチック部門の取り組み



「学校スポーツジャーナル“イマ.チャレ”とは?

「イマ.チャレ」とは?

日本初の学校スポーツ(主に部活動)に特化した無料のジャーナルです。“スポーツを通じて、これからの学校教育を考える”をテーマに、部活動に関する最新の考え方や事例をお伝えします。

詳細はこちら



発行元: 学校スポーツジャーナル製作委員会

- 筑波大学アスレチック部門
- 読売新聞
- EDUSHIP株式会社(教育同人社グループ)



読売新聞



創刊号特集

“これからの時代、学校に「スポーツ」は必要なのか?”

筑波大学・永田学長インタビュー

学校スポーツにこそ「オープンイノベーション」を。

これからの「部活動」の在り方

部活動は「目的の明確化」が全ての出発点になる。

中学校・高校の部活動はどうあるべきか。

筑波大学アスレチック部門の取り組み

お申し込み方法は2枚目をご確認ください▶



さて「これからの時代、学校にスポーツは必要か？」と聞かれたら皆様はどう答えるでしょうか。おそらく「必要」という一方で、「やり方は見直さなければならぬ」という回答が多数を占めるのではないのでしょうか。

例えば、部活動であれば体育に専門的な先生方は知識も経験も豊富ですが、専門ではない先生方にとってはスポーツの指導や顧問を引き受けることは大変な業務であり、文字通り本来は専門外の仕事です。また、そもそも部活の人数に制限がなく安全は担保できるのか、人事やお金の仕組みは正しいのか、などなど課題は山ほどあるでしょう。しかし、さまざまなテーマを積極的に解決する必要があります。

実は「学校スポーツ」というのは決してどこにもあるものではありません。ヨーロッパ等では

これからの時代、学校に「スポーツ」は必要なのか？

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

部活動は「目的の明確化」が全ての出発点になる。

1 「目的を達成するための理想的な活動は？」
2 「理想的な活動を行うためにまず取り組むべきことは？」
A 例) 生徒自身が考え、課題を定め、決断する機会を増やす

3 「目的を達成するための理想的な活動は？」
4 「理想的な活動を行うためにまず取り組むべきことは？」
A 例) 生徒自身が考え、課題を定め、決断する機会を増やす

5 「目的を達成するための理想的な活動は？」
6 「理想的な活動を行うためにまず取り組むべきことは？」
A 例) 生徒自身が考え、課題を定め、決断する機会を増やす

改善策を実行するための協力体制はありますか？

YES

NO

協力体制をつくりましょう。

Q 誰に協力を得る必要がある？
Q 誰に納得してもらう必要がある？

A 例) 外部指導員、スクールカウンセラー、保護者、大学の専門家、地域のスポーツクラブ



「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

「学校スポーツ」がある国も無い国もある。未曾有の少子高齢化を迎えることになった日本で、次の時代の人材教育と学校経営にスポーツは必要か？大きなテーマにあらためて向き合っていきたい。

応募期間

2021年 6月16日～ 7月30日

応募方法..... 申し込みサイトより入力。またはFAXで応募。
※先着順で発送します。

対象..... 全国の小学校・中学校・高等学校の先生方
※学校単位でお申込みください。※各学校につき、3冊お届けします。

定期購読について..... 本誌は年3回発行予定(7月・10月・1月)です。

先着3,000校にお届けいたします。
データ処理の都合上、FAXでの受付は時間が掛かりますので、出来る限りWEBからのお申込みをお願いいたします

無料定期購読お申込み方法

WEBでのお申込みはこちら ▶ <https://eduship.co.jp/imachalle/> **イマ.チャレ 申し込み 検索**

FAXでのお申込みはこちら ▶ **FAX 050-3737-1565** ※出来る限りWEBからのお申込みをお願いします。

学校名	申し込み者名
郵便番号	
学校住所	
学校TEL	学校FAX
学校メールアドレス	

※重複のお申込みを避ける為、「学校名・校長先生宛」に3部お送りします。校長先生にご確認の上、お申込みください。